

令和元年度「アップルヒル」に係るモニタリング評価結果（第2回）

アップルヒルについては、株式会社アップルヒルが指定管理者として施設の管理運営を行っています。

指定管理者からのヒアリング内容及び実地調査等に基づき、指定管理者による施設の管理運営状況について確認し、下記のとおり評価しました。

評価実施日 令和元年12月23日

施設名	アップルヒル
設置目的	消費者との交流による地場産品の開発、普及及び交流の展開を図るとともに、青森市及び交流圏域の情報の発信基地として寄与するため設置しています。
所在地	青森市浪岡大字女鹿沢字野尻2-3
指定管理者	【名称】株式会社アップルヒル 【代表者】代表取締役社長 佐藤 文一 【住所】青森市浪岡大字女鹿沢字野尻2-3
指定期間	平成27年4月1日 から 令和2年3月31日まで（5年間）

評価項目		実施内容	評価結果	
			適正	要改善
管理について	適正な配置となっているか。	法定設置義務がある管理者責任者を配置しているほか、業務内容に応じ必要な知識及び技術を有する職員を配置している。	○	
	社員の雇用労働条件の向上に努めているか。	職員の業績評価や自己申告制度を設け、職員の昇任や賞与、人事異動、業務配分の見直しに反映するなど、雇用労働条件の向上に努めている。	○	
	社員の研修が行われているか。	人材育成方針に基づき、計画的に職場内研修を実施し、また、積極的に外部講習会等へ参加している。	○	
	保守点検業務が行われているか。	社員による日常点検を実施しているほか、専門性の高い設備等の保守点検は他業者に外部委託するなど、維持管理の仕様に基づき適切に業務が行われている。	○	
	防犯、防災、緊急時に的確な対応が行えるようにしているか。	緊急連絡網を作成し連絡体制を整備して、土砂災害避難訓練や消防訓練を実施しているほか、金庫の鍵の管理者を設置し適切に管理している。	○	
	個人情報保護について適切な対応が行われているか。	個人情報保護規定を整備し、個人情報に係る各種資料を金庫へ保管しているほか、顧客情報のデータ管理者を設定するなど、適切に管理している。	○	
	環境保全、負荷低減に努めているか。	食品ロスを減らすための発注量の精査など、環境保全、省資源・リサイクル、省エネルギーに係る具体的な取組を定め、継続的に実施している。	○	
運営について	市民の平等利用が確保されているか。障がい者等への対応は十分に行われているか。	レストランやふれあい広場は、平等に先着順で予約受付している。障がい者等への対応については、駐車場の確保に努めるとともに、要望に応じて介助を行っている。	○	
	利用者の要望、意見を把握し、運営に反映しているか。	意見箱を設置し、利用者の要望や意見の把握に努め、改善が必要なものについては、各担当者が迅速に対応、市への報告も適切に行われている。	○	
	来館者を増加させるためのPR及びイベントが実施されているか。	イベントは、PDCAサイクルの検証結果を踏まえ、見直しを図りながら実施しているほか、翻訳機器を活用した多言語案内など、インバウンド対策の充実に努めている。	○	
	施設の活用が図られているか。	観光りんご園を活用した校外学習の受入を実施するなど、施設の活用を図っている。	○	

【総合評価】

全ての評価項目について適正に実施している。  
今後も利用者のニーズを捉えるとともに、実施事業の検証、改善に努めながら、施設の集客増加に向けて取り組んでいただきたい。

【改善が必要な項目についての指導等及び改善策】

【担当課】 浪岡事務所地域づくり振興課  
【電話】 0172-62-1127  
【メール】 n-chiiki@city.aomori.aomori.jp